令和6年2月13日

令和6年当初予算概要説明全員協議会

令和6年度

当初予算(案)事業別概要

(下水道等事業会計)

下水道部

令和6年度当初予算(案)事業別概要目次

<u>担当課</u>	<u>項 目 名</u>	<u>ページ</u>
【下水道部】		
下水道企画課	公共下水道事業(管渠費)	4
下水道企画課	公共下水道事業(ポンプ場費) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
下水道企画課	公共下水道事業(処理場費)	5
下水道企画課	集落排水事業(管渠費·処理場費) ······	5
下水道企画課	集落排水事業(災害復旧費)	6
下水道企画課	下水道等事業(収益的収入及び支出)	7
下水道企画課	下水道等事業(資本的収入及び支出)	8
【債務負担行為の概要】		
下水道企画課	丸山中継ポンプ場改築工事(電気設備ほか) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
下水道企画課	立川中継ポンプ場改築工事(電気設備ほか) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
下水道企画課	秋里下水終末処理場改築工事(汚泥濃縮設備ほか) ・・・・・	11

年 度 R6

会 計 下水道等事業会計

所 属 下水道部 下水道企画課

款 資本的支出

建設改良費

事業名 公共下水道事業 (管渠費)

新規事業

(単位:千円)

前年度当初予定額 1,498,000

本年度当初予定額 1,942,800

区 分		本年度予定額
	補助事業費	1, 268, 800
事業	単独事業費	674, 000
	計	1, 942, 800
費及び財	建設企業債	1, 216, 300
財	国・県交付金	634, 400
源内	その他	92, 100
訳	出資金	0
	計	1, 942, 800

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	31, 100
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
移設補償費	25, 000
留保資金	36, 000
その他	0

事業の概要

項

【問い合わせ先】 下水道建設課建設第一係 0857-30-8396 下水道建設課建設第二係 0857-30-8397

下水道企画課企画係 0857-30-8384

【事業の目的】

・未普及対策事業市街化区域及び公共用水域の水質保全上重要な地域等について、下水道管

(汚水) の整備促進を図る。

・浸水対策事業市街地における浸水被害を防止するため、側溝整備、雨水管整備等の雨水

対策を実施する。

・地震対策事業、下水道管渠の地震対策、老朽化対策を実施することで、管渠等の安全性・

改築更新事業 信頼性を高める。

【事業の内容】

・未普及対策事業 汚水準幹線整備・補償(古海ほか)

汚水枝線整備・補償(叶、緑ヶ丘一丁目、湖山西三丁目ほか)

浸水対策事業 側溝整備(商栄町、布勢、戎町ほか)

雨水管整備(国府町分上一丁目、寺町ほか) 耐震化:下水道管更生(田島、南町ほか)

・地震対策事業、 耐震化:下水道管更生(田島、南町ほか) 改築更新事業 長寿命化:下水道管更生(立川町一丁目ほか)

【事業実績】

令和3年度1,120,970 千円令和4年度1,218,464 千円

令和5年度 1,324,873 千円 (見込)

年 度 R6

会 計 下水道等事業会計

所 属 下水道部 下水道企画課

款 資本的支出 項 建設改良費 事業名 公共下水道事業(ポンプ場費) 新規事業

事業の概要

【問い合わせ先】 下水道企画課企画係 0857-30-8384

【事業の目的】

ポンプ場の老朽化対策及び地震対策を実施することで、施設の安全性・信頼性を高める。

本年度当初予定額 732,000

1, 143, 700

(単位:千円) 前年度当初予定額

	区 分	本年度予定額
	補助事業費	732, 000
事業	単独事業費	0
業費及び	計	732, 000
及び	建設企業債	366, 000
財源	国・県交付金	366, 000
	その他	0
内訳	出資金	0
	計	732, 000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
移設補償費	0
留保資金	0
その他	0

【事業の内容】

大杙ポンプ場:雨水ポンプ設備、電気設備、建築設備改築工事 (R5~R7)

吉成ポンプ場:汚水ポンプ設備改築工事(R5~R6)

丸山中継ポンプ場:電気設備、建築設備改築工事(R6~R7) 立川中継ポンプ場:電気設備、建築設備改築工事(R6~R7) 的場中継ポンプ場、江津中継ポンプ場:改築詳細設計

浜坂中継ポンプ場:耐震・改築詳細設計 福部中継ポンプ場:自家発電設備新設詳細設計

【事業実績】

 令和3年度
 860,411 千円

 令和4年度
 571,720 千円

 令和5年度
 1,150,894 千円(見込)

年 度 R6 会 計 下水道等事業会計 所属 下水道部 下水道企画課

款 資本的支出

建設改良費 事業名 公共下水道事業(処理場費)

新規事業

(単位:千円)

前年度当初予定額 311, 900

本年度当初予定額 352, 000

	区 分	本年度予定額
	補助事業費	258, 000
事業	単独事業費	94, 000
業費	計	352, 000
費及び	建設企業債	176, 600
財	国・県交付金	137, 900
源内	その他	37, 500
訳	出資金	0
	計	352, 000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
移設補償費	12, 500
留保資金	25, 000
その他	0

事業の概要

項

【問い合わせ先】 下水道企画課企画係 0857-30-8384

【事業の目的】

処理場の老朽化対策及び地震対策を実施することで、施設の安全性・信頼性を高める。

【事業の内容】

秋里下水終末処理場:污泥濃縮設備改築工事、耐震補強工事(R6~R7)

ストックマネジメント調査・実施計画 秋里下水終末処理場:耐水化詳細設計

【事業実績】

令和3年度 367,770 千円 令和4年度 131,603 千円 令和5年度 144,800 千円 (見込)

年 度	R6

下水道等事業会計 会 計

下水道部 下水道企画課 所 属

款 資本的支出

建設改良費

新規事業

項

事業名 集落排水事業(管渠費・処理場費)

(単位:千円)

前年度当初予定額 183, 532

本年度当初予定額 91, 700

区 分		本年度予定額
	補助事業費	20, 200
事	単独事業費	71, 500
費	計	91, 700
費及び	建設企業債	29, 150
財	国・県交付金	13, 200
源内	その他	49, 350
訳	出資金	0
	計	91, 700

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
移設補償費	33, 350
留保資金	16, 000
その他	0

事業の概要

【問い合わせ先】 下水道建設課建設第一係 0857-30-8396 下水道建設課建設第二係 0857-30-8397 下水道企画課企画係 0857-30-8384

【事業の目的】

施設の統廃合を実施することで、維持管理費の低減を図り、適正な維持管理に努める。

【事業の内容】

日置谷地区管路工事 (蔵内)

日置谷処理施設改築工事

鳥取第三地区ほか機能診断及び最適整備構想策定業務

豊実地区計画書作成業務

【事業実績】

令和3年度 258, 210 千円 令和4年度 158, 229 千円 令和5年度 192,512 千円 (見込)

下水道等事業会計 下水道部 下水道企画課 年 度 R6 会 計 所 属

款 項 建設改良費 事業名 集落排水事業(災害復旧費) 新規事業 資本的支出

事業の概要

【問い合わせ先】 下水道建設課建設第一係 0857-30-8396

(単位:千円)

前年度当初予定額	0
----------	---

本年度当初予定額	50, 600
777270120	30, 000

	区 分	本年度予定額		
	補助事業費	40, 000		
事業	単独事業費	10, 600		
	計	50, 600		
費及び	建設企業債	18, 600		
財	国・県交付金	32, 000		
源内	その他	0		
訳	出資金	0		
	計	50, 600		

その他則	オ源の内訳
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
移設補償費	0
留保資金	0
その他	0

【事業の目的】

令和5年8月に発生した台風7号により被災した大村農業集落排水施設について、崩落した道路や護 岸の復旧状況に合わせて本復旧に着手し、施設機能の回復を図る。

【事業の内容】

災害復旧工事 6か所

【事業実績】

令和5年度 119,600 千円 (見込)

●下水道等事業

(1) 収益的収入及び支出

(収入) (単位 千円)

(1) //					
款 項	目	令和6年度	令和5年度	増減額	備考
1 下水道等事業収益		8, 644, 918	8, 751, 880	△ 106, 962	
1 営業収益		5, 648, 511	5, 704, 597	△ 56, 086	
	1 下水道使用料	3, 327, 750	3, 375, 924	△48, 174	
	2 他会計負担金	1, 883, 083	1, 937, 508	△54, 425	雨水処理等に対する負担金
	3 他会計補助金	389, 648	346, 970	42, 678	資本費平準化債元金償還等に対する補助金
	4 その他営業収益	48, 030	44, 195	3, 835	水質検査料、汚泥焼却施設維持管理負担金、登録手数料等
2 営業外収益		2, 996, 376	3, 047, 252	△50, 876	
	1 受取利息及び配当金	80	30	50	
	2 他会計負担金	466, 611	504, 557	△37, 946	雨水処理等に対する負担金
	3 他会計補助金	35, 958	24, 956	11, 002	資本費平準化債利子償還に対する補助金
	4 長期前受金戻入	2, 458, 248	2, 482, 124	△23, 876	減価償却費等に係る補助金等の収益化分
	5 雑収益	35, 479	35, 585	△106	コンポスト施設負担金等
3 特別利益		31	31	0	
	1 固定資産売却益	10	10	0	固定資産売却額と帳簿価額との差益
	2 過年度損益修正益	10	10	0	過年度に属する収益の増加及び費用の減額修正益
	3 引当金戻入益	1	1	0	
	4 その他特別利益	10	10	0	

(支 出) (単位 千円)

(Д Ш/					
款項	目	令和6年度	令和5年度	増減額	備考
1 下水道等事業費用		8, 642, 691	8, 651, 526	△8, 835	
1 営業費用		7, 864, 532	7, 837, 599	26, 933	
	1 管渠費	506, 108	458, 198	47, 910	管渠施設の維持管理に要する費用
	2 ポンプ場費	219, 900	213, 375	6, 525	ポンプ場施設の維持管理に要する費用
	3 処理場費	2, 058, 911	2, 050, 207	8, 704	処理場施設の維持管理に要する費用
	4 水質管理費	35, 336	28, 627	6, 709	水質検査に要する費用
	5 水洗化等普及費	21, 934	22, 157	△223	水洗化等普及に要する費用
	6 業務費	170, 193	167, 557	2, 636	下水道使用料の賦課徴収に要する費用
	7 総係費	224, 535	222, 328	2, 207	事業活動全般に関連する費用
	8 減価償却費	4, 582, 006	4, 641, 774	△59, 768	固定資産の減価償却費用
	9 資産減耗費	45, 599	33, 366	12, 233	固定資産の除却費用
	10 その他営業費用	10	10	0	
2 営業外費用		767, 673	803, 146	△35, 473	
	1 支払利息及び企業債取扱諸費	716, 782	756, 058	△39, 276	企業債利子及び一時借入金利子償還金等
	2 消費税及び地方消費税	50, 871	47, 068	3, 803	消費税及び地方消費税
	3 雑支出	20	20	0	
3 特別損失		486	781	△295	
	1 過年度損益修正損	466	751	△285	過年度に属する費用の増額及び収益の減額修正損
	2 その他特別損失	20	30	△10	水洗便所改造資金補償費等
4 予備費		10,000	10, 000	0	
	1 予備費	10,000	10, 000	0	

収支差引	2. 227	100, 354	\land 98, 127	
045452231	2, 221	100,001		

(2) 資本的収入及び支出

(収入) (単位 千円)

款項	目	令和6年度	令和5年度	増減額	備考
1 資本的収入		5, 201, 770	5, 182, 765	19, 005	
1 企業債		3, 042, 100	2, 966, 700	75, 400	
	1 建設企業債	3, 023, 100	2, 966, 700	56, 400	建設改良費等に充当する企業債
	2 災害復旧債	19, 000	0	19,000	災害復旧費に充当する企業債
2 補助金		1, 183, 500	1, 239, 400	△55, 900	
	1 国・県交付金 (補助金)	1, 151, 500	1, 239, 400	△87, 900	建設改良費に対する国・県交付金
	2 災害復旧費 国・県負担金 (補助金)	32, 000	0	32, 000	災害復旧費に充当する補助金
3 負担金及び分担金		905, 265	917, 614	△ 12, 349	
	1 他会計負担金	865, 938	871, 868	△5, 930	企業債元金償還金に対する負担金
	2 受益者負担金及び分担金	39, 327	45, 746	△6, 419	受益者負担金、分担金、加入金
4 固定資産売却代金		10	10	0	
	1 固定資産売却代金	10	10	0	
5 その他資本的収入		70, 895	59, 041	11,854	
	1 その他資本的収入	70, 895	59, 041	11,854	下水道管移設工事補償費等

(支出) (単位 千円)

121 —/					(+17 111)
款項	III.	令和6年度	令和5年度	増減額	備考
1 資本的支出		7, 952, 824	7, 962, 167	△ 9, 343	
1 建設改良費		3, 332, 830	3, 298, 534	34, 296	
	1 管渠費	2, 003, 100	1, 676, 932	326, 168	管渠の建設改良事業に要する経費
	2 ポンプ場費	732, 000	1, 143, 700	△411, 700	ポンプ場の建設改良事業に要する経費
	3 処理場費	383, 400	316, 500	66, 900	処理場の建設改良事業に要する経費
	4 建設総務費	163, 730	161, 302	2, 428	建設改良事業に要する事務費
	5 災害復旧費	50, 600	0	50,600	災害復旧事業に要する経費
2 企業債償還金		4, 618, 309	4, 661, 433	△ 43, 124	
	1 企業債償還金	4, 618, 309	4, 661, 433	△43, 124	企業債元金償還金
3 その他資本的支出		685	1, 200	△515	
	1 その他資本的支出	685	1, 200	△515	過年度受益者負担金返還金
4 予備費		1,000	1,000	0	
	1 予備費	1,000	1,000	0	

収支差引不足額	\triangle 2, 751, 054	△ 2,779,402	28, 348	

令和6年度当初予算債務負担行為の概要

事	業	名	担	当	課
丸山中継ポンプ場は	改築工事(電気設備)	ま カゝ)	下水	道企画	画課

[単位:千円]

限度額期	期間	具	才 沏	東 「	勺 [訳
	<i>为</i>] [F]	玉	県	起債	その他	一般財源
303,000	令和7年度	151,500		151,500		0

[事業の目的]

丸山中継ポンプ場は、昭和58年に供用開始してから40年が経過している。

日々適正な維持管理に努めているところであるが、機械設備・電気設備を中心に老朽化が進み、ポンプ場施設の機能維持に関して懸念が生じている事から、令和2年度にストックマネジメント計画を策定し、これらの設備を改築することにより機能の維持に万全を期そうとするものである。

[事業の内容]

- ·電気設備(受変電設備、自家発電設備) 一式
- ·建築設備(建具、耐震補強) 一式

令和6年度 96,000 千円 (電気設備工事 69,000千円 、建築設備 27,000千円)

令和7年度 303,000 千円 (電気設備工事 303,000千円)

[これまでに関連する取組み]

昭和58年10月供用開始

[今後の取組み]

令和6年7月 日本下水道事業団協定

令和6年10月 工事着手 令和7年度中 工事完成

令和6年度当初予算債務負担行為の概要

事	業	名	担	当	課
立川中継ポンプ場。	改築工事(電気設備)	まか)	下水	《道企画	郭課

「単位:千円]

限度	限度額	期間	財		東 「	力 [訳	
1000 150	. (识		围	県	起債	その他	一般財源	
	77,000	令和7年度	138,500		138,500		0	

[事業の目的]

立川中継ポンプ場は、昭和60年に供用開始してから38年が経過している。

日々適正な維持管理に努めているところであるが、機械設備・電気設備を中心に老朽化が進み、ポンプ場施設の機能維持に関して懸念が生じている事から、令和2年度にストックマネジメント計画を策定し、これらの設備を改築することにより機能の維持に万全を期そうとするものである。

[事業の内容]

- ·電気設備(受変電設備、自家発電設備) 一式
- ·建築設備(建具、耐震補強) 一式

令和6年度 110,000 千円 (電気設備工事 69,000千円 、建築設備 41,000千円)

令和7年度 277,000 千円 (電気設備工事 277,000千円)

[これまでに関連する取組み]

昭和60年12月供用開始

[今後の取組み]

令和6年7月 日本下水道事業団協定

令和6年10月 工事着手 令和7年度中 工事完成

令和6年度当初予算債務負担行為の概要

事	1 1 1	業	名	担	当	課
秋里下水終末処理場改築工事(汚泥濃縮設備ほか)			下水	道企画		

[単位:千円]

限度額	期間	財		原 内		訳
以及破		玉	県	起債	その他	一般財源
546,000	令和7年度	288,200		257,800		0

[事業の目的]

秋里下水終末処理場は、昭和53年に供用開始してから45年が経過している。

日々適正な維持管理に努めているところであるが、機器設備・電気設備を中心に老朽化が進み、処理場施設の機能維持に関して懸念が生じている事から、令和2年度にストックマネジメント計画を策定し、これらの設備を改築することにより処理機能の維持に万全を期そうとするものである。

[事業の内容]

- ·汚泥処理設備(汚泥濃縮設備) 一式
- •電気設備(計装設備) 一式
- ·建築設備(屋根防水、耐震補強) 一式

令和6年度 189,000 千円 (汚泥処理設備工事 117,000千円 、電気設備工事 47,000千円 、

建築設備工事 25,000千円)

令和7年度 546,000 千円 (汚泥処理設備工事 259,000千円 、電気設備工事 188,000千円 、

建築設備工事 99,000千円)

[これまでに関連する取組み]

昭和53年4月供用開始

[今後の取組み]

令和6年7月 日本下水道事業団協定

令和6年10月 工事着手 令和7年度中 工事完成